

2024.06.09. イエスは私に個人的に手紙を書いてくださった

## ヨハネの黙示録 2章3章

### JD ファラグ牧師

一緒に祈りませんか？ 主よ、この礼拝の時間を本当にありがとうございます。主よ、私たちをどれほど励まし、変えてくださることでしょう。そのことをあなたに感謝します。同様に、この場所にいることはなんという祝福でしょう。あなたからの贈り物である美しい場所です。私たちは集い、あなたの御言葉の説教を聞くことができます。牧師たちを、レイトゥ牧師、マック牧師の必要な時に代講をありがとうございます。主よ、JD 牧師を私たちのもとに戻して下さり感謝します。JD 牧師と一緒にいて、導き、案内くださいますか？ あなたが JD 牧師に与えられた召しを続けるために、彼に聖霊からの大胆さを与え続けてください。今朝、私たちへ理解を与え共にいてくださいますように。御言葉でのこの時間をありがとうございますイエスの御名によって、アーメン。アーメン、アーメン。

おはようございます。ようこそ。ご着席ください。来て下さり大変嬉しいです。オンラインで参加の皆さんも歓迎します。まず最初に、皆さんのご理解と恵み、私の家族に対する圧倒的な愛への感謝から始めたいと思います。5月中、主はあらゆる面で祝福してくださいました。実は、この26年間で、家族でどこかに出かけたのは初めてでした。次女の大学卒業式のためにカリフォルニアに飛び、素晴らしい時間を過ごしました。同情や憐れみを求めるためではなく、むしろ神を賛美し、皆さんにお礼を言いたくて、私たちに経験させてくださった素晴らしい時間、神だけがおできになれることを感謝するため、これを分かち合っています。ご存知のように、私たちは実際に2つの卒業を祝いました。息子だけでなく、1年早く高校を卒業した私の17歳の娘もです。私のために祈ってください。私たちはまた、2人の誕生日を祝いました。1人目は私の妻で、乳がん闘病中である彼女のために祈ってくれている多くの人々に心から感謝しています。それが私たちにとってどれほどの意味があるか皆さんには分からないでしょう。どうか祈り続けてください。私たちはまた、非常に特別な長男の26歳の誕生日を祝いました。今年は、私たち家族にとって非常に重要な年でした。素晴らしいひと月でした。本当に良い時を過ごしました。牧師である私に家族との時間を持たせてくれた教会である皆さんに感謝の言葉を伝えなかったのです。本当にありがとうございました。一拍手喝采ー

戻れて嬉しいです！！ 皆さんに会いたかったです。私に会いたかったですか？ よしてください。皆さん、そう言ってるだけね。いえ、私は本当に会いたかったんですよ。私は、皆さんの牧師として、今からする神の御言葉を教えることの深い特権が恋しかったのです。実は、今日はちょっと違うことをしようと思っていて、節ごとの学び、あるいは解説ではなく、ある意味概要です。これから2つの章の概要を説明します。3時くらいまでにはここから出してあげます。きっと3時くらいにはね。

しかし、そうではなく、「黙示録」2章と3章にある7つの教会宛に書かれた7つの手紙に特化して概観したいのです。前回、皆さんと共に1章を終えました。説教壇を離れている間に、それを活用し、主との個人的な時間で、私はこの2章に関して、その理由はいくつもありますが、とりわけ重要なのは、聖書のすべての書と章についてこう言うのはわかっていますが、この章は神の御言葉の中で私が最も好きな章です。皆さん、やっぱり笑いますね。ですから、私は「黙示録」を大変楽しみにしながら、それに関する神の御言葉に時間を費やしました。私の記憶違いでなければ、「黙示録」を通して教えるのはこれで4回目です。しかし、主と共に時を過ごすことで、はっきりとわかったことは、私たちはただ飛び込んだり、駆け込んだりするのではなく、歩くのです。

今日は、最初の「エペソの教会」への手紙から始めるのではなく、が、その代わりに、全体像を掴むために、この概要を説明します。まず、全体として見る必要があります。これは鳥瞰図/全景/概観です。その理由を理解するために。主は、その理由のために、私たちにこの7つの教会宛の7つの手紙にアプローチするよう望んでおられるのだと感じます。まず知るべきは、

「なぜその手紙がなぜ書かれたのか？」

これは私が知っていることのひとつで、よく話していることで、私の話に飽き飽きされないことを願います

が、が、私は神の御言葉の教師としてクリスチャンの歩みの中で、「事」の背後の「理由」を知る大切さを学んでいます。言い換えれば、私たちはなぜ私の聖書にこれが書かれているのか、自問自答するのがよいです。私たちは神の御言葉の御言葉の中で、神の仰るすべての神の御言葉には、理由があると知っているからです。ですから、私たちの聖書にこのような2つの章があるのには理由があるはずですが、「事」を理解するためには、まず、「理由」に取り組みねばなりません。聖書に書かれている「理由」と「事」、この驚くべき「黙示録」の書のこの2つの章に特化して。スリルに直面すると言えます。他に私が使える単語は何か？ ちなみに、これはすべてリハーサルなしです。ワクワク。ネタ切れです。空白を埋めてください。が、、、他にどう言えばよいかわかりません。明らかに、表現すべき適切な言葉を探すのに苦労しています。これは大変祝福です。この2つの章、この7つの教会への7つの手紙。私は、非常に興奮しています。そうして、、、いや、今、言おうとしたそうしては、主は私たちが終わるまで待ってくださいます。しかし実は、この2つの章を通して教え、学び進める前に携挙が起こってほしいです。でも、それは良いことです。良いこと。ですから、お許しいただけるなら、今日、共にある時間を使って、私たちの前にあるこの「なぜ」という質問に答えたいのです。そう、後退しているように見えるかもしれないと痛感しています。これは私が休暇を取ると起こることで、どこまで学んだのだったかわかりません。しかし、皆さんの注目を「黙示録」1章に戻し、10節と11節を読みたいのです。可能であれば、ご起立いただき、私が朗読するのについてきてください。ご無理なら、座ったままでも結構です。これはリセット、再起動です。西暦95年頃、使徒ヨハネは、現在のトルコ沿岸から50マイルほど離れたパトモス島で死なせるよう追放されました。その島はエーゲ海にあります。ヨハネは10節でこう記します。

#### 一黙示録 1: 10ー

私は主の日に御霊に捕らえられ、私のうしろにラッパのような大きな声を聞いた。

#### 一黙示録 1: 11ー

その声はこう言った。「あなたが見たことを巻物に記して、七つの教会、・・・

それで、ヨハネは教会の名前をあげます。

・・・すなわち、エペソ、スミルナ、ペルガモン、ティアティラ、サルディス、フィラデルフィア、ラオディキアに送りなさい。」

先に進む前に祈りませんか？ ご一緒に祈りましょう。主よ、ありがとうございます。あなたの御言葉に感謝します。この素晴らしい「黙示録」2章と3章をありがとうございます。この7つの教会への7つの手紙をありがとうございます。主よ、私たちの聖書にそれらがあるのには理由があります。今、聖書にそれらがある理由を聖霊に導いていただく必要があります。ですから主よ、今日、私たちのためにそうしてくださいますか？ 私たちを導いてくださいますか？ あなたの御言葉によって、また御言葉を通して、特に個人的に、私たちの人生に語りかけてください。今日ここに居る本当に困難な試練と闘っている人のために。主よ、これが彼らの励みになるよう祈ります。ですから主よ、私たちがここにいるのは、あなたが私たちの人生に語りかけてくださるのを聞きたいからです。主よ、そうしてくださいますか？ 語ってください。主よ、語ってください。あなたのしもべたちは聞いています。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。では、私がなぜこのように始めたいかは、この7つの特定の教会に宛てた7通の手紙を含め、この書全体が物理的に彼らに郵送されたからです。つまり、使徒ヨハネは主に従順で、語られたこと、命令されたことを書くだけでなく、ヨハネは書くよう語られた相手に手紙を送りました。何かを書いても、それを送らないこともあります。時にそれがいい時もあります。Eメールに関しては、メールを送らなかったことを後悔したことは一度もありません。逆に、送信を押したことを後悔したことは数え切れないほどで、送信取り消しボタンがあればいいのですが、ありません。ですから、ヨハネは神の命令に従ってこれらの手紙を書きました。なぜか？ 今からわかります。でも、ただ書くだけでなく送りました。で、今日の説教のタイトルに選んだのは、気に入ってもらえると嬉しいですが、それは、非常に、、、一（笑）ー

『イエスは私に個人的に手紙を書いてくださった。』そのように言わねばなりません。もう一度言ってみます。イエスは個人的な手紙を書かれました。イエスご自身が、個人的に、私に手紙を書いてくださいました。なぜ私がそのように言うのか？ 私たちは皆、その傾向があるからです。私は、、、私は皆さんよりもっと悪く、さらにその傾向があり、この2章にアプローチすると、私がよく言う「断絶」してしまいます。これは当時の彼らに向けて書かれた。それが今の私に何の関係があるの？ と。ですから、イエスはヨハネに7つの教会に7つの手紙を書かせた。だから何なの？ なぜ？ そう、ここで問題です。私は、、、私たちは皆、自分の人生のラジオの周波数があって、時代遅れなのはわかります。もっと新しいのを考えます。それが放送局 WIFM です。聞いたことがありますか？ 私に何の得があるのか？ What's In It For Me? おお、自分のダイヤルのその放送局をご存知でしょ。今はすべてがデジタルですけどね。失礼。言い換えると、なぜ私と関係があるのですか？ なぜそれを知る必要があるのか？ 学生時代、私がこれを大嫌いだったんです。私はただ正直で、オープンに言います。先生にこう言われるのが大嫌いでした。「君は、これを知る必要がある。」もちろん、私に任せれば、「なぜ?」「それをテストされることになるからだ。」わお。神の御言葉はそうではありません。「いや、あなたはこれを知っておく必要がある。」「なぜ?」「あなたのため、あなたへだから。」「なぜ?」「わたしはあなたを愛しているからです。」聖典の全ページは、ラブレターと愛称されています。それを考えれば、それが神の御言葉です。神が愛する人たちへの手紙です。ロマンチックな人たちもいます。もちろん、もう何年も前で、もうそのようなことはしませんけど、かつてはドアを開けましたけど、今では、「乗れ！遅れる！どうした?」でも、私はまだ覚えています。私はまだ持っていますよ。私が書いた手紙。当時ロマンチックで敬虔な夫であり、結婚前に妻に求愛したときです。もちろん、私もあなた同様、最高の態度でした。しかし、彼女に書いたラブレターはまだ持っています。一度試しました。必ずしもこれを勧めません。結婚関係にもよります。が、私もそれを引っ張り出し、読んでみました。二人とも吐きそうになって、大変悲しかったです。私たちはこんな感じで、「あなたと離れるのは耐えられない。」35年の結婚生活で、「あなたと一緒にいるのが耐えられない。あなたから離れるのが待ちきれない。」— (笑) — やりすぎでしたか？ ラブレターです。教会へのラブレターです。誰が教会ですか？ 花嫁です。イエスが、花婿であります。イエスが教会に、花嫁に、ラブレターを書いておられます。ですから、このタイトルを選んだのは、個人的な思いを込めるためです。私たちがただ学問的に、神の御言葉に近づく時、大きな間違いを犯すからです。この断絶があって、「私はこれを知っておく必要がある。」牧師がこのことについて説教をし、その後、私たちは帰りにランチに行き、何もかも忘れます。いいえ、これは個人的です。これは個人的なことです。それについて話します。それが私が今日話したいことです。この7通の手紙の概要を、3つの方法で個人的に説明したいのです。その1つ目は、

#### ① 「文字通りの意味である。」

文字通りです。「牧師さん、それは当然のことのしっかり把握ですよ。」そう急がずに。聖霊に導かれヨハネが、ペンで、、、羽根が付いたペンで、インクに浸し、羊皮紙の巻かれた巻物に書いています。ヨハネは文字通り、聖霊によって手紙を書き、イエスがヨハネに彼らに書き送るように命令されました。文字通り7つの教会への文字通りの7つの手紙で、こんにちの私たちにも当てはまるからです。地図から説明させてください。私はこれにかなりの時間を費やしました。わかっただけのを望みます。ああ、これは、、、— (笑) — あと1週間ほど休むべきでしたか？ おお、私はただ視覚的に見てもらいたいのです。視覚学習者の方もいらっしゃると思うからです。私は視覚学習者です。聴覚学習者でもあります。視覚的、聴覚的な学習者の知り合いは必ずいます。店の通路で、ひとり言を言っている人を見かけます。手に入れる必要があるものを忘れないようにするために、自分自身に思い出させるために自分で聞かねばなりません。それが耳を通して入ってくる聴覚です。もし私を外で見かけたら、私はあまり外に出ませんが、私がひとり言を言っているのを見たら、おかしいわけではありません。それは、私は聞く必要があるからです。「信仰は聞くことから始まります。」(ローマ 10:17参照)

神の御言葉を聞くことです。「聞け、イスラエルよ。」(申命記 6:4参照)

聴覚と視覚には何かがあります。で、この地図を見てほしいのです。私はこの地図に時間を費やしたからね。— (笑) — 視覚的に見てほしいのです。当時、小アジアにあった文字通りの7つの都市です。私たちはこの国を現代のトルコとして知っています。実際、そこに行って、これらの都市の遺跡のほとんどを訪れることができます。実際に教会があった場所です。今トルコに行くことは勧めませんが、行ったとした

ら、文字通りこれらの教会があった場所を見ることができます。なぜこのことを繰り返すのか？ 理由は、私たち全員にとって最も重要な、神の無限の知恵と全知への理解だから。それが大きな言葉なのはわかります。全知/すべてをご存知である。遍在/すべてに存在される。当時、具体的に物理的に7つの教会を選びました。言い換えると、他の教会がありました。事実、「コロサイ」です。「コロサイ人への手紙」、聖書ではそう呼びます。近くにあり、彼らは隣人でした。カネオヘやカイルアのように車で行くこともでき、隣同士でした。なぜ神は、ヨハネにコロサイ教会へ手紙を書かせなかったのか？ いいえ。パウロが書きました。当時、別の目的のために。ですから、明らかにこの7つの特定の文字通りの教会が選ばれたのには理由がありました。で、私がしたことはこうです。自分を抑えられないからです。別のリストをまとめてみました。— (笑) — 私は、7つの文字通りの教会に関する7つの早わかりと呼びます。これから説明します。なるべく早く終わるようにします。今日、神が私たちのために用意しておられることを、聞く耳を持つ者に御霊が語ろうとしておられることを、理解するのに密接に関係します。

1 目：7つの教会は文字通りの教会で、ローマ帝国の主要な郵便ルート上に位置していました。彼らは手紙だけでなく、この7通の手紙を取めた巻物、さらには黙示録の書全体を受け取りました。

2 目：7つの教会は、聖霊によって導かれ、イエスの命令で、ヨハネが書いた文字通りの手紙で、教会の牧師によって読まれました。教会宛に、教会の御使い宛に。それが牧師です。はい。教会の御使いに宛てた7通の手紙すべて。これを私にさせてください。原語の単語「御使い」は、メッセンジャー、指導者、牧師、という意味があります。文字通り、彼らは巻物を受け取り、牧師がそれを教会で読みあげます。彼らは皆、神の御言葉を12回分コピーして家に置いてなかったからです。ですから、牧師はそれを読んで聞かせました。それが1章の3節にある理由です。ヨハネはこう書くように語られます。

「この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを守る者たちは、非常に祝福される。(幸いである。)」(黙示録 1 : 3 参照)

聖書全体で唯一、それを読み、聞き、心に留める者に祝福を約束される書です。

3 目：この7つの教会は、互いに100マイルほど離れて、近接した場所で、間違いなくお互い知っていたでしょう。

なぜそれが重要なのか？ 今の私たちのように、当時の彼らも同じだったからです。これらすべての教会があつて、彼らは皆、キリストの体の異なる部分で、キリストにある兄弟姉妹です。違う都市で、場所が違うだけです。彼らは互いに知り合い、人間関係がありました。互いの距離が近かったからです。

4 目：これは重要です。7つの教会は、すべて独特で、ある意味、その手紙は、当時その教会へ具体的でした。同様に、御霊は、こんにちの教会、私たちに具体的に語っておられます。それは5目につながります。

5 目：7つの教会は、命じられました。ほとんどの教会は叱責されましたが、7つすべての教会は、神の御言葉に耳を傾けるなら報われると約束されました。

6 目：7つの教会は「完成」です。「7」は完成数です。これがなぜ、コロサイや、すぐ近くにあつた他の教会が7つの手紙に含まれなかったのかという質問に対する答えです。これらの教会には、教会全体を広く表わすような、各々独自の何かがあつたからです。それがそれらの教会が選ばれた理由です。7つの教会は、完成数「7」を表し、こんにち私たちが「教会時代」として知ることです。おお、ちなみに、思い出してください。ヨハネが1章19節で書くように語られた時、「それゆえ、あなたが見たこと、今あること、この後起ころうとしていること(メタ・タウタ)を書き記せ。」(黙示録 1 : 19)

過去、現在、未来のこと。1章は過去のこと。イエス・キリストの十字架刑、埋葬、復活、御父の右の座におられます。それは過去です。2章と3章は、現在です。4章1節から先は、この先未来のこと。4章1節が待ちきれません。8週間後です。もし私たちが、、、(ここにいるなら)「待つて。牧師さん、あなたは週に1つの教会を教えるつもりですか？」— (笑) — 何ですか？ たぶんね。各教会はそれ自体で独特だからです。これについてすぐにわかります。独自の個別のメッセージと共に、繰り返しますが、御霊が教会に語ら

れることを聞く耳のある人たちに対してです。これが、この7つの教会が選ばれた理由です。

これが7つ目：7つの教会はすべてまったく異なる教会でした。ある教会は、、、こう言ったほうがいいかもしれません。各々の教会に個性があります。実際、教会は牧師の人格を受け継ぐという指摘もあります。本当にごめんなさいね。とにかく、多くを説明してくれますね。何年も前に私が本土で最初の教会を始めたときに聞いた話です。統計、事実、数字、あらゆることに事欠きません。特に新しい場合はです。それが私の最初の建てた教会でした。私が30代の頃、一（泣）一 自分が何をしているのか分かりませんでした。しかし、神は。私は自分が何をしているのか知る必要はありませんでした。神はご自分が何をされているかご存知です。実際、自分が何をしているのかわからないほうがいいし、何をしているのかわかれば、それをします。そして、私がそうなら、神はおできになりません。ですから、自分が何をしているのかわからないと、神は仰います。「よろしい。それはまさに、、、わたしがあなたを必要としているところあなたを捉えました。あなたは自分が何をしているのか分からない。わたしは自分のしていることがわかります。ですから、わたしにそれをさせなさい。」ですから、それは、、、わお。それは興味深いですね。教会の牧師は通常、自分の年から10歳以内の年齢層、つまり年下、10歳下か、10歳上くらいの年齢層を惹きつけるという統計を聞きました。で、妻とこの話をしたときのことを思い出します。彼女はただ私を見てこう言いました。

「どうりで、私は30代だから、20代以下はいないわね。」その統計は真実でした。で、私は非常に苦くなりました。もちろん、私はそれを乗り越えました。しかし、やはりどの教会にも個性があり、その教会独自のものがあります。想像して下さい。すべての教会が、他の教会のコピーだったら？ 不必要です。マクドナルドはどうですか？ 中に入ると、まったく同じ。いえ、教会には違った味わいがあります。説明が必要かもしれません。皆さんの幾人かが私を見ながら、「何のためにこんなことを言い出すの？」理由は、私は誰にでも好かれる人間ではないからです。私はそれでいいということをお知らせしたいのです。神があなたをこの教会に召し、あなたがこの教会にいるのならあなたはこの教会に導かれ、神の御言葉の教えの下に座っています。そして、これが今、神があなたに用意してくださっている場所です。もし、そうでないなら、他の教会があります。それがそれらがある理由です。そのような人々のために、、、面倒なことになりそうだから、この辺でやめます。しかし、それらの教会は皆、歴史的な状況から預言的な啓示まで、実際に全て各々同士が、まったく異なっていました。次に見ていくことですが、

②「これらの手紙は個人的である。」この7通は個人的な手紙なので、別のリストを作りました。一（笑）一 聞いてください。私がいなかった時の失われた時間を取り戻さねばなりません。ですから、他の7つのリストです。今回のリストは、7つの教会が各々持つ7つの独特な側面についてです。繰り返しますが、これは概要であり、各々の教会について学んでいくうちに、より深く理解できるようになるでしょう。ここに7つあります。準備はいいですか？

その1：歴史的状況。その2：名前の意味の解釈。その3：肯定的表現。その4：是正勧告。その5：永遠の動機。その6：預言的啓示。最後ですが重要なこと。その7：個人的適応。

では、見ていきましょう。さっと行きます。そんな風に見ないでください。歴史的な状況について話しましょう。どういう意味か？ 各々の手紙は、その都市の特定の教会の歴史に合わせて、個人的に非常に詳細に調整されています。

その2：名前の意味の解釈。

これは、この7つの手紙の学びにおいて、より魅力的な側面のひとつです。特定の教会に宛てた各々の手紙は、個人的にその本質を表す名前に関連します。聖句からわかるように、その子の性質がわかるまで名前をつけるのを待ちました。その名前が本質だからです。例：イサク。私の母国語のアラビア語とヘブライ語で、イサクは文字通り「笑い」を意味します。それが彼の生まれと人生の本質、「笑い」だったからです。サラは90歳。アブラハムは100歳でした。は！ 名前は？ ハハハハ！ 学校での点呼。想像してみてください。私たちはイサクと言います。ヘブライ語ではイツハクです。アラビア語ではイツツハクと言います。文字通り、「笑い」を意味します。もし私がアラビア語で、アナ・イツツハク・マアクムと言ったら、私は気をつけています。「あなたを」ではなく、「あなたと一緒に」笑っていると言っただけです。私は笑っています。イツハク、アナ・イツハク・マアクム。私はあなたと一緒にいて、一緒に笑っています。は

い、彼は学校にいます。点呼。ほら、出席。出席。わかりますね。イツツハク？「ハハハハ！」「出席。」それが彼の名前の文字通りの意味でした。それが彼の本質だったからです。ジェイコブ、ヤコブ。再度、かかとを掴む者、出し抜く者。胎内で二卵性双生児のエサウのかかたとを掴みました。すでに争いがありました。争いが絶えず、競争が激しい。文字通り、かかとを掴む者が、ヤコブの意味です。もっとたくさんあるけど、しません。また別の機会に、名前リストを作ります。ー（笑）ー 実際、それを見ていきます。

各々の名前に意味があります。その都市のその特定の教会について。名前は本質です。

その3：肯定的表現。各々の手紙には、1つの教会を除いて、個人的な称賛と肯定が記されています。どれだかわかりますか？ ラオディキアの教会です。7つの教会の7番目です。彼らは何一つ肯定も称賛もされませんでした。

その4：是正勧告。これは興味深いです。各々の手紙には、個人的な叱責があります。2つの教会を除いて。スミルナとフィラデルフィア。彼らに対する叱責はありません。これらはイエスがヨハネを通して書かされた是正の手紙ですが、この2つの特定の教会には、是正も叱責もありません。

その5：永遠の動機。各々の手紙には個人的な導きと永遠の動機がありますが、それは教会が、神の御言葉を聞く耳を持ち、耳を傾けることが前提です。ですから、この動機と導きがありました。もしあなたが悔い改めるなら、～する。もしあなたが・・・なら、わたしは。ですから、永遠に条件付きの約束でした。

その6：預言的啓示。これにお付き合いください。ある人たちには、、、この部分を理解するのは難しいから。これについては、すぐに説明します。各々の手紙は、具体的に終わりの日の教会、聖書預言の終わりの日の啓示に伴い、教会史のある時を預言的に語ります。言い換えると、これについては、もう少し詳しく説明します。各々の教会、最初の教会から始まります。初めの愛から離れてしまったエペソの教会です。過去2000年にわたる教会史のある期間を表しています。これについては、また後で説明します。

最後：個人的適応です。私が選んだタイトルにあるように、これはおそらくこんにちの私たちにとって最も重要だからです。これは、ある理由があって私に個人的に書かれた手紙です。木曜日の夜は「ダニエル書」5章、有名な箇所、ベルシャツアル王が酒に酔って神を冒瀆しました。祖父のネブカドネツアルが、エルサレムで神殿を破壊し、ユダヤ人を捕虜にした時に奪った器で酒を飲み、巨大な宴会を始めました。その遺跡を見に行けますよ。それはイラクです。トルコの7つの教会に、行く途中に立ち寄るといいかもしれません。どちらに行くのもお勧めしませんが、しかし、実際に、この大宴会が行われた宴会場の考古学的遺跡を見ることができます。ここでベルシャツアルは、彼は少し酔い始めているようです。で、こう言います。

「おい、お前たち、私の祖父がユダヤ人の神殿から奪ったあの器を持ってきなさい。」それは、神の神殿で神を礼拝するために聖別された金の器です。愚かな、愚かな、愚かな行動です。彼らは器を取り出し、その器から酒を飲み始め、木や石の神々を賛美し始めます。真の生ける神のために聖別され、定められた器から酒を飲み干しながら。大きな愚かな間違いです！ で、11節だと思いますが、その宴会で、酔っ払って、あらゆる淫らな行為をしています。あまり想像力を働かせないでください。どこからともなく手と指が現れ、壁に文字を書きます。ですから、木曜日の夜の聖書の学びのタイトルは、『私の人生の壁に書かれた神の手書きの文字』です。つまり、もし神が私の人生の壁に文字をお書きになるとしたら、神は何を仰るのか？ まず、神があなたの注意を引くために、そこまでせねばならないのなら、のつけからあなたは問題です。神はあなたの注意を引くために思い切った手段をお使いにならねばならないということ。それは私の注意を引きます。想像できますか？ あなたはこの大きな宴会を開いていて、盛り下げ役です。宴会の席に座っていると、突然どこからともなく手が現れ、壁に文字を書き始める。日常的に見ることではありません。そして、魔術師、占い師たちは誰もそれを翻訳することも解釈することもできませんでした。ですから、もちろんダニエルが呼ばれました。この時、彼は80代です。ポイントは何か？ 私のポイントは、時に神は、壁を用いて書かれます。もしそうされるなら、神はあなたの人生の壁に何をお書きになるのでしょうか？ 神はあなたに手紙を書くことを選ばれるかもしれません。その手紙で、神はあなたに何を仰るのか？ この点に関して、聖霊に私たちの心を探っていただく必要があると思います。是正の叱責があるのでしょうか？ 神は私を褒め、肯定してくださるのでしょうか？ 神は私に何を正されるのか？ その手紙はどんな内容なのか？ 聖霊が私たちの心に自由にアクセスできるようにしていただき、私たちと主の間だけで、自分自身に尋ねる

のは良い質問だと思います。しかし、各々の手紙には個人的な教訓があります。教会だけでなく、教会にいるクリスチャンのためでもあります。ここでも、その断絶が生じるところで、大変簡単で巧妙です。特に旧約聖書や「ヨハネの黙示録」のような書は、理解するのが難しいという悪評があります。実は全然難しい書じゃありません。実は理解しやすい書です。それがその書だから、その名が本質です。黙示/啓示です。それは明らかにされること。隠されず、覆われず、包まれておらず、暗号ではあらず。解読されています。明らかにされ、覆われていません。神は、聖霊の靈感を受けた書き手に手紙を書かせ、それが聖書正典に含まれています。適応されないとも？ 何？ 空白を埋めるの？ これを均等にする必要があります。もう1つ「書」を入れよう。「黙示録」を入れる？ 仕上げに。そうじゃなく、これらの教会のひとつひとつに個人的な学びがあります。それは、私たちの3つ目で、最後の1つと連動していて、文字通り個人的なものであるだけでなく③「この7つの手紙は、該当する。」知識は知恵だと言われますけど、、、知識は、、、は～(溜息)もう一度やり直します。知識は情報です。知恵とは、その情報を活用すること。どうです？ ある人は、知識が豊かですが、賢くはありません。(知恵と知識は)同義語ではありません。何かを知っていても、それを適応しなければ、ぷう～！ はい、そのような感じで！ ぷう～！あなたはただ、、、私のオリジナルです。— (笑) — 何の役に立つの？ これは「マタイの福音書」7章、イエスが二人の建築家について語ったたとえ話です。どうやら彼らは同じ教会に通っていました。それで1人が家を建て、2人は同時に家を建てました。同じ銀行から融資を受けたに違いありません。わかりませんが、一人は岩の上に家を建てよう決めました。もう1人の男は砂浜の砂の上に建てることにしました。で、もしもではなく、その時、嵐が来ました。もちろん、砂の上の家は崩れ落ち、その倒れ方はすさまじく、そして、岩の上に建てられた家は、、、再度、気にしないなら、、、ぷ～っ！「おお、嵐だったの？知らなかった。」なぜか？ 私は岩の上に、堅固な岩の上にいるからです。硬く立つ。硬い岩の上に。じゃあ、2人の建築家の違いは何か？ 砂の上に家を建てた者は、その御言葉を聞いた者です。しかし、それを実践しませんでした。聖書に詳しい人がいて、たぶん、あなたよりよく知っていますが、それは何の意味もありません。子供の頃、私の父は大変聡明で、6カ国語を話し、3カ国語を教えました。その話には行きたくありません。なぜ話したのか分かりません。私は父の授業を受けねばなりません。小さな学校でした。大変聡明で、聖書にも詳しい。父は聖句を引用できましたが、新生/生まれ変わっていませんでした。父は神の御言葉についての知識はありましたが、御言葉の神、イエス・キリストの救いの知識はありませんでした。ですから、知識は何でもなく、ただの情報です。私たちに必要なことは適応です。主よ、感謝します。この7つの教会の各々に、個人的適応があります。はい、もう1つあります。今回はチャートだけ。— (笑) — どうか、どうか、どうか、このチャートを、、、地図を作るのに多くの時間を費やしましたが、この7つの魅力的な手紙に織り込まれている深い個人的適応を断絶しないでください。7つの教会への7つの手紙を、前述の7つのカテゴリーに整理したのにお気付きですね。「歴史的状況」、「名前の意味の解釈」など、私が「もの、こと/ation (接尾語)」と呼ぶものすべてに関して。ですから、さっと説明してもいいですか？ あの作業全ての後で、だめとは言えませんね。

## 1.文字通り

1. 7つの教会は、古代小アジア(現在のトルコ)の主要なローマ郵便ルート上にあつた文字通りの教会であつた。
2. 7つの教会は、文字通りヨハネが聖霊の靈感を受け、イエスが口述し書いた手紙を受け取り、牧師が教会で朗読した。
3. 7つの教会は、互いに約 100 マイルの距離で隣接し、互いを知っていた。
4. 7つの教会は、各々独特で、手紙は当時それらの教会宛に具体的内容だった。今日の教会にも該当する。
5. 7つの教会は、称賛され、命じられ、叱責され、また、心に留める者には、報われると約束された。
6. 7つの教会は、「完全数の7」、当時と終わりの日の「教会時代」を「完全に」表した。
7. 7つの教会は、歴史的な状況～預言的な啓示(以下の表)までのあらゆる点で、まったく異なっていた。

2. 個人的
1. 歴史的状況(各手紙は、その特定の教会の歴史に合わせ、個人的詳細に調整)
2. 名前の意味の解釈(特定の教会への各手紙は、その本質を表す個人的名前に関連)
3. 肯定的表現(「ラオディキア」教会以外の各手紙には称賛がある)
4. 是正勧告(「スミルナ」と「フィラデルフィア」教会以外の各手紙には叱責がある)
5. 永遠の動機(各手紙は、教会が神の御言葉に耳を傾ける個人への導きと永遠の動機)
6. 預言的啓示(各手紙は、聖書預言の終わりの日の啓示に対して、教会の歴史のある時期について語る)
7. 個人的適応(各手紙は、教会だけでなく、教会にいるクリスチャンにも個人的な「教訓」)

3. 適応						
歴史的状況	名前の解釈	肯定的表現	是正勧告	永遠の動機	預言的啓示	個人的適応
エペソ 最初の教会	去る、離れる、 親愛、 初めの愛から	忍耐力、 識別力	初めの愛から 離れた、 (失ったのではない)	いのちの木 から食べる	西暦 70～170 頃	思い出し、 悔い改め、 繰り返す
スミルナ 迫害	ミルラ(没薬)。 砕かれる時、 香りとなる	貧困、苦しみ の中で豊か	なし	いのちの冠を 受ける	西暦 170～312 頃	砕かれた時、 より良くなるか、 苦くなるか
ペルガモン サタンの王座	倒錯/姦淫の 結婚と結合	真実のまま、 放棄せず	性的姦淫/ 霊的姦淫、 偶像崇拜	隠されたマナ と新しい名前	西暦 312～606 頃	世と一緒にでは 清くない
ティアティラ イゼベルの 教理	継続的な犠牲	愛 信仰 奉仕 忍耐	欺瞞に満ちた 誘導的教えを 容認している	諸国民に 対する権威	西暦 606 頃～ 終わりまで	生きた犠牲の代価 によって 買い取られた
サルディス 栄光に甘んじる	揺るぎない残り 少ない	勤労、 良い名前	手遅れになる 前に眼を覚ま しなさい	白い衣を纏 い、いのちの 書に名を記さ れる	西暦 1520 頃～ 終わり	夜中の盗人を見張 る
フィラデルフィア 2人の兄弟が 建てた	兄弟愛	神の御言葉/ 御名を守る/ 少しばかりの 強さ	なし	7年の患難か ら守られる	西暦 1750 頃～ 終わり	互いの愛に よって弟子で あることが分かる
ラオデキア 生ぬるい	教会を支配 する俗人信徒	なし	金持ちだが貧 しく、見えるの に盲目、服を 着ていても裸	イエスと共に 座に着く	西暦 1900 頃～ 終わり	イエスに対して熱 いか 冷たいか

エペソ。歴史的状況：最初の教会、初めの愛。名前の意味の解釈：エペソの意味は、、、これはその名前の解釈です。親愛なる初めの愛から去る、離れる。肯定的表現：忍耐力、識別力。是正勧告: 注意深く聞いてください。これは理解せねばならない大きな問題、誤解で、さもなくば、この最初の教会に宛てた最初の手紙の意味をすべて失うからです。彼らは初めの愛から離れてしまったのです。失ったものではありません。(黙示録 2：4 参照) 初めの愛を失ったら、どこで見つけたら良いのかわかりません。しかし、もし離れたのなら、どこにあるのかわかります。重要ではないように見えるかもしれませんが、これはゲームチェンジャー

一/一変します。彼らは意図的に初めの愛を離れました。

永遠の動機：いのちの木から食べる事。預言的啓示：これは教会の歴史で、エペソにある教会が象徴すること。どうか、ゆるく掴んでください。それが「だいたい」と書いてある理由です。「おおよそ」だからです。それが、私が「だいたい」と言う理由で、「おおよそ」だからです。おおよそ西暦約 70 年頃から 170 年頃。あの教会に宛てたこの手紙から、私たちが学ぶべきことは何か？ 思い出し、悔い改め、繰り返す。

スミルナ。歴史的状況：スミルナは現代の都市で、そこに行けます。イズミルです。水上の美しい街。しかし、古代スミルナは、歴史的に港町で、迫害された教会でした。興味深いのはここからです。そう、名前の解釈で、ミルラ（没薬）、スミルナ。没薬には苦いという意味があり、苦い迫害。それを砕くまでは。砕かれると、香りとなる。名前は本質です。これは迫害された教会でしたが、彼らは主の御前で香りを放っていました。彼らの肯定的表現：これは逆説のように見えるかもしれませんが、彼らは貧困、苦しみ、迫害の中で豊かでした。待つ。それが豊かであるのか？ そんな豊かの定義は、久しぶりです。「是正勧告」はどうか？ ありません。叱責なし。7つの教会のうち2つだけは。

永遠の動機：いのちの冠を受ける事。預言的啓示：だいたい西暦 170 年頃から 312 年頃。それはコンスタンティヌスが登場する時です。彼について、たくさん話します。このスミルナ教会への手紙からの学び、個人的適応は何か？ 時に、溶かす太陽は、固める太陽でもある。ここからの学びは、砕かれた時、私は良くなるか、苦くなるかのどちらかです。続いて、これは興味深い教会です。ここはサタンが住み、居住し、王座を置いた場所です。ペルガモ、ペルガモス、、、ある翻訳では、そう表記します。これは倒錯した教会、姦淫の教会でした。名前の解釈は何かご存知ですか？ これを見てください。ペル/変質。ガモス/婚姻。モノガミ/一夫一妻制。ポリガミ/一夫多妻制。歪められ、墮落した結婚と結合。それが国家が教会と結婚・結合した時です。それがサタンが勝てないなら、仲間に加われば良いと気付いた時です。ですから、それがサタンが教会に加わり、キリスト教が合法化された時です。彼らの肯定的表現は何か？ 彼らは真実を捨てなかった。この教会の中にも、イエスを捨てずに真実のままの人たちがいました。彼らの是正勧告は何か？ そこに来ると、ちょっと厄介になります。彼らの性的、霊的、姦淫と偶像崇拜。何か内的な動機があったのか？ はい。全て7つの教会にはありました。隠されたマナと新しい名前です。新しい名前が必要でした。あまり良い名前ではなかったからです。

預言的啓示：再び、だいたい西暦 312 年頃。コンスタンティヌスが勅令を出したと思います。その後、西暦 312 年、313 年から、だいたい 606 年まで、キリスト教は違法ではなくなりました。個人的適応は何か？ よろしければ、ヤコブの言葉を借ります。世と友であることは、神と敵対すること。(ヤコブ 4：4 参照)

ヤコブは、、、あなたは、ヤコブを愛さなくてなりません。ヤコブは手加減しません。「節操のない、姦淫する者たち！ あなたは霊的姦淫を犯しています。世と友になれると思っているのですか？ いいえ、なれません。あなたは世と姦淫しています。霊的姦淫を犯しています。あなたは神との結婚関係を捻じ曲げています。」それは姦淫です。世と一緒にでは清くありません。おお、本当に、、、それは、、、もっと悪くなります。

ティアティラ。ある人が指摘するには、教会史の中でこの時代は、カトリック教会を表している。クイーンマザー/皇太后がいました。彼女の名前を知っていますね。イゼベルです。誘惑的教会。ティアティラの名前の解釈は「継続的な犠牲」です。お気づきですか？ これを言いますが、どうかご理解ください。カトリック教徒で、新生/生まれ変わることができると私は本当に信じていますが、カトリックでは、未だにイエスが十字架にかけられ、犠牲にされ続けていることをお気づきですか？ いいえ、イエスはもう十字架の上にはおられません。イエスは復活されました。肯定的表現は何か？ 愛、信仰、奉仕、忍耐。是正勧告は何か？ 彼らはこのイゼベルを、この欺瞞的で誘惑的なイゼベルの教えを容認していました。この教会の学びに入るなら、私は祈り、断食せねばなりません。いや、しません。私は1週間以上はできません。1週間しかありませんから。

預言的啓示：お、永遠の動機を見逃してました。永遠の動機：諸国民に対する権威。大変皮肉です。驚くべきではないですが、イゼベルがアハブに対して権威を持ち、彼を地に追いやったように、女たちは男たちに対して権威を持ちました。彼は、お手洗いにも行くことができませんでした。ひどい描写ですけどね。イゼ

ベルの許可なしには、彼女がショーを仕切り、最大の権力を持ちました。(直訳：ねぐらを支配する。)

で、永遠の動機は何か？ そう、あなたは正当な立場で、神から与えられた権威を与えられています。「わたしはあなたたちに国々を支配する権威を与えます。」この教会からラオディキア教会に至る教会史の中のおおよその預言的啓示。それらは今から終わりまでずっと、だいたい西暦 606 年から終わりまで続く。訳すと、ティアティラの教会はこんにちも健在です。個人的適応は？ 私は誘惑されることはありません。他に属しているからです。私は私自身のものではありません。継続的ではなく一度きりの生きた犠牲となられたお方、イエス・キリストに、私は代価を払って買い取られました。すべてが結びつきます。繰り返しますが、ほんの概要です。ここまでは大丈夫ですか？ OK。ほとんどおしまいです。ですから、希望はありません。

サルディス。ある人たちはこう指摘します。ティアティラはカトリック教会を表し、サルディスは、プロテスタント教会を表す。死んだ教会。名声と名前に頼っていた者たちは、生きていても死んでいきます。思い浮かべてはいけません。今、この大きな建物、教派の教会、昔々、主のために燃えていた人々で、満たされていた教会、が、今は 6 人くらいで、誰が話しても反響します。マイクも必要ありません。その建物は音響効果に優れています。かつてはそんなことはありませんでした。この教会は成長し、輝き、繁栄していました。しかし、彼らはその栄光に甘んじました。名前の解釈もちよっと興味深いです。この言葉には、揺るぎない残り少ないという意味が込められています。言い換えれば、私たちはすでに役割を果たした。“私たちがどういう者か分かる？”彼らはその上に安住しています。

肯定的表現： 勤労、良い名前、良い仕事。是正勧告： これを見てください。手遅れになる前に、目を覚ましなさい。永遠の動機： あなたがたの中には白い衣をまとい、名前はいのちの書に記されている者がいる。

では、預言的啓示という点から見た教会史の時代はいつなのか？ おおよそ西暦 1520 年から現在に至るまで。再度、7 つの教会の内、最後の 4 つの教会は、教会時代を表し、こんにちも健在です。7 つの教会の内、この 4 つはこんにちも健在です。個人的適応は何か？ この教会の学びに行ったら、これで楽しみます。夜中の盗人に気をつけなさい。私はこの慣用句が大好きです。イエスは携挙で戻られます。患難前携挙は、夜中の盗人にたとえられ、当時の結婚の習慣がそうでした。花嫁は、花婿が夜の盗人のように来て、連れていかれる。誰もその日その時を知りません。結婚式の招待状には大きな問題でした。いつになるのか計画できなかったからです。その日、その時がいつなのかは、だれも知りません。(マタイ 24:36)

しかし、花婿は夜の盗人のようにやって来ます。よろしければ、もう一步踏み込みたいです。これについて考えてください。一緒によく考えてみてください。泥棒が前もって電話やメールをしてきたという話を聞いたことがありますか？「おい、夜中の 2 時くらいに泥棒として来る。あなたのご都合は？」いいえ、そこがポイントです。ポイントは、決して予期できないこと。いつも見張る必要がある。それが盗人がすることだから。盗人は予期せぬときにやって来ます。来ると予期するなら、来ないからです。あまりうまくいかなかったのだから、ここで置いておきます。

フィラデルフィア。これは素晴らしい。歴史的な状況： まず、愛に満ちた教会として知られています。しかし、この教会の歴史は、、、これです。この教会は 2 人の兄弟によって建てられました。それがこの名前が意味すること。『兄弟愛』です。フィレア、フィリア。兄弟愛の街、フィラデルフィア。トルコではなく、ペンシルバニア州にあります。しかし、それがギリシャ語のフィリアです。いろいろな言葉があります。その学びの時に、もっと詳しく話します。フィリアとはギリシャ語で兄弟愛のこと。それがこの教会でした。本物の教会でした。肯定的表現：再度、逆説的ですが、イエスは彼らを肯定され、、、言いますよ。少しばかりの力しかない？ 待って。それは叱責ではないの？ いいえ、それは称賛であり、肯定です。いいえ、それは叱責でしょ？ 力強さが足りないんだぞっ！頼むよ。しっかりしなさい、かわいい子ちゃん。違います。あなたには少し力があります。しかし、パウロが言うように、

「私が弱いときにこそ、私は強いのです。」(II コリント 12:10 参照)

私は自分の弱さを誇ります。私が弱い時、私を強くしてくださるキリストによって、私はすべてのことができるからです。(II コリント 12:9 参照)

それがこの手紙のすべてです。「あなたがた、ふんばりなさい。かろうじて持ちこたえているのは知っています。あなたがたは戦いに疲れきっています。」「あなたは少しばかりの力があって、わたしのことばを守り、わたしの名を否まなかったからである。」(黙示録 3：8)

是正勧告：全くありません。何も。何もありません。ゼロ。ハラス！ アラビア語を使わざるを得ませんでした。彼らの永遠の動機は？これは彼らの肯定的な表現に直結します。

「わたしのことばを守り、わたしの名を否まなかったからである。」(黙示録 3：8)

全地上に訪れる7年間の患難からわたしはあなたを守る。(黙示録 3：10参照)これは患難前携挙のこと。これだけでも、患難前携挙です。「黙示録」3章、フィラデルフィアの教会への手紙は、事実上、単独で書かれています。OK。気分が良くなりました。

預言的啓示：だいたい西暦1750年頃から現在に至るまで。個人的適応：私はこれが大好きです。ダジャレではなく。でも、私たちはどのようにしてイエスの弟子であることが分かるのか？ 私たちの愛、兄弟愛、互いへの愛によって。で、これはラブレターです。フィラデルフィアの学びに入ったら、そう呼んでもいいですか？ ラブレター。さっと行きますよ。時間があまりないからです。フィラデルフィアの次は、ラオディキアの話を書ねばならないからです。ごめんなさい。そう思っていないけど。この教会、最後の教会とは、終わりの日の教会の状態だからです。それが私たちがどれだけ終わりに近付いているかを知る方法です。教会の状態を見てください。教会がどのような状態になるのか、聖書に預言的に書かれていることは、ラッパが鳴り、キリストにあって死んだ者たちが最初によみがえる終わりの時、まさにこんにちの教会の状態そのものです。なまぬるい。なまぬるい教会です。名前の解釈。またもや、ペルガモンみたく、2つの英単語の組み合わせです。

ラオ+ディセア：ラオ=俗人・信徒 ディセア=教区 俗人信徒が支配する。「おい、私たちがショーを仕切っているんだ。」ここはイエスが扉を叩いておられる教会です。イエスには中におられません。イエスはお戻りになりたいのです。かつてはおられました。しかし、どうやら彼らは決めたようです。「おい、出て行け。ここから自分たちが仕切るんだ。」それがこの7つ目の手紙の始まりが他の6つの手紙と違う理由です。「エペソにある教会の御使いへ」「スミルナにある教会の御使いへ」と続きます。ラオディキアには、「ラオディキアの教会へ」これはもうわたしの教会ですらない。彼らの教会です。俗人が引き継いだ。名前は本質です。信徒が支配しています。ショーを仕切っています。この教会への肯定的表現は？ ありません。是正勧告は？ これは長い。凝縮します。豊かだけど貧しく、見えていても盲目、服を着ていても裸である。(黙示録 3：17参照)それについて、これから詳しく説明します。永遠の動機は？ ええ。神の御座にイエスと共に座る。なんてびったりなんでしょう。イエスは、彼らと一緒に座って食事をするために、中に入ろうと扉を叩いておられます。(黙示録 3：20参照)

それがどう結びつくかわかりますか？ 永遠の動機は、彼らがイエスと共に座に着き、イエスを戻すのではなく、彼らが御座に座るのです。この特定の教会は、その預言的啓示という点では、だいたい前世紀の終わりから1900年頃までの期間です。それは物事が本当に下り坂になった時です。本当に興味深いのは、私は、、、簡単に詳細を説明をします。もう全部した？ おお、もう1つ個人的適応で、それから締めくくります。ほとんど終わり。ヒエラポリスは知られていました。おお、オンラインで、ヒエラポリスを検索してください。「使徒の働き」にも書かれています。エーゲ海を見下ろす崖の上にある天然温泉は、息をのむような美しさです。まるでトンネルを抜けて風上側に出てきたような、島で一番美しい側。ただ息をのむような美しさ。ティール/青緑色の水。ただ、息をのむほど美しい。コオラウでさえ、雨が降って滝が流れ落ちると、わお！ それがヒエラポリスでした。天然温泉がありました。しかし、ラオディキアにはなかった。ラオディキアにあったのはお金でした。彼らは非常に裕福でした。ヒエラポリスから温泉を引くために、彼らは精巧な水道橋を建設し、ラオディキアも、温泉を持つとした。しかし、温泉の湯がそこに届く頃には、ぬるま湯になり、汚染していました。すでに汚染していました。それがイエスはこの教会にこう言われる理由です。あなたがたは熱いか冷たいかのどちらかであってほしい。あなたがたは生ぬるく、汚染されているから、わたしは気分が悪くなり、口から吐き出す。(黙示録 3：15～16参照)

かなり生々しいです。その学びの週は来なければなりませんよ。前もって伝えておきます。その日は体調を

崩してはいけませんよ。この個人的適応で締めくくります。イエス・キリストの教会が、こんにちどのような状況にあるのか、非常に適切だからです。熱いか冷たいか、その中間はありません。主に対して熱く燃えているか、冷たく無関心かのどちらかです。このぬるま湯のような、こんにちも健在の教会は、世を任せ、冷たくなりました。ですから熱くありません。喉が渴いたら、冷たい水を飲んで渴きを癒したいと思いませんか？ 非常に喉が渴いていて、誰かがぬるま湯をくれたとしたら？ 常温の水をくれたとしたら？ ひっぱたかないでください。イエスの御名によってかも。それをしないでください。でも、これはどうしたんだ？ せいぜい、、、ぷ～！！なだけ。いや、それじゃなくて、冷たい水が必要です。あるいは、これは当てはまりません。でも、本土で、骨身にしみるような寒さの寒い日に一日中、外にいたことを思い出します。家に帰ると暖炉に火を入れて、ただ座っているだけで暖かくなれません。私がほしいのは熱い何かでした。何でもいい。気にしないとね。何でもいいわけじゃない。熱いお茶です。熱い1杯のコーヒー。暖まらなきゃ。凍えてる。涼みたい。のどが渴いて、汗をかいていて、で、ぬるま湯や常温の水をもらうと、吐き出します。それが私たちが主と共に/対して生ぬるくなり得えます。私たちはよく話していますね。これで締めくくります。私たちは祈りますよね。私たちはこう言います。「主よ、私を祝福してください。」謙虚にお願いしてもいいですか？ 私自身に言います。こう祈るのはどうですか？ 何も間違いではありません。主よ、私を/彼らを祝福してください。これを/あれを祝福してください。私の体に食べ物を祝福してください。時々、私はこう祈ります。「主よ、どうかこの食べ物を私の体に祝福しないでください。」この祈りはいかがですか？ 「主よ、私はあなたを祝福したいのです。」私はあなたを祝福したいのです。「使徒の働き」13章、As they ministered to the Lord 直訳：彼らが主に対して導き、「彼らが主に礼拝し、」待って、主が私たちに導いてくださったと思ったけど？ 主はそうなさいますけど、あなたが神を祝福することができるかと考えたことがありますか？ どのように神を祝福するのか？ 神を賛美してください。「主はその民の賛美に宿られる。」(詩篇 22:3 参照)

満ち足りた喜びがあなたの御前にあります。(詩篇 16:11 参照) 神の御心を祝福することができると、考えたことがありますか？ 神の御心を悲しませることができると、神の御心を祝福することもできます。神を喜ばせてください。主の御目に喜ばれること。それがすべてだからです。聴衆はお一人だけです。主よ、喜んでおられますか？ 祝福されてますか？ 私は、もう尋ねるのをやめました。私の大切な妻にですが、「説教はどうだった？」数年前、聞くのをやめました。彼女の答えが好きじゃなかったから。でもね、彼女が説教にどう思ったかは、本当はどうでもいいんです。私は愛を持ってこう言います。誤解しないでください。私は、あなたを気にかけて、愛している。私は、あなたがいのちの糧である神の御言葉で養われることを気にかけています。羊を養うのが私の仕事です。私はあなたが養われてほしいのです。でも、終わりの時、重要なのはただひとつ、「神が喜んでおられるのか。」そう、今日ここを出て行って、少なくとももう1週間は余分に休むべきでした。たぶん2週間かも。ごめんなさい。失礼ながら、愛を持って言います。それは問題ではありません。カポノを例に出すなら、今がちょうどいい機会だと思うんですけど。ご起立ください。締めくくりへの希望のためにも。ちょっとカポノの話をしましょう。私たちはいい？ 君(カポノ)大丈夫？ 良い？ 構わない？ 本当に良いことなので。あなたはこの教会に来て、カポノが私たちを賛美に導きます。あなたが、「ねえ、私は、今日の賛美に、あまりよく感じなかったわ。選曲とか、、、何というか。」カポノ、僕、ここまでどう？ これ大丈夫？ 良くなるからね。カポノは終わったら家に帰ります。私やあなたのように。私たちの帰りは車の中だから、、、ちょっと違います。カポノ、君のために話していると思います。帰り道、主との会話は大変興味深いです。「神よ、、、まず最初に、深くお詫びします。神よ、本当にごめんなさい！」いいえ違います。彼らが気に入らなかつたり、喜ばなかつたり、本当に何も得られなかつたとしても、それは問題じゃありません。重要なのは、「主よ、あなたが祝福されましたか？ あなたを喜ばせましたか？」だから、皆さんが好きでなくても、カポノ、おそらく、僕は止めるべきでした。今のうちに止めておきます。あなたが賛美が好きでないなら、これを言うのは悪いんですけど、賛美はあなたのも、あなたのためでもありません。リクエストは受け付けていません。ー(笑)ー

「なぜもっと今風な曲をしないの？ なぜもっと伝統的な曲をしないの？」とか。チャンスがあったときに本当に止めておけばよかったね。OK。おしまいです。私の言いたいことはわかりましたか？ 主のためです。賛美 worship は、価値ある worth 関係 ship それが礼拝/賛美という言葉の由来です。主は私たちのすべての賛美と礼拝に値するふさわしいお方です。(黙示録 5:12 参照) ふさわしい子羊。私たちは主を賛美し、礼拝し、祝福します。あなたが祝福されていなくても、、、ー(笑)ー 私は今、祈るべきですね？

祈りましょう。主よ、ユーモアと笑いを感謝します。それがどれほど癒しになるか。ユーモアと笑いを与えてくださり感謝します。薬です。しかし、主よ、私たちが今日ここで見たこの終わりの日の教会の状態に関する深刻さ。主よ、私たちはフィラデルフィアの教会、フィラデルフィアのクリスチャンになりたいのです。ですから、主よ、私たちがこの7つの教会を通し、この2つの章を学ぶ時、あなたが遅くなられるなら、私たちがまだここにいるのなら、そう仮定するなら、主の御心なら、私たちへ/のために書かれたこれらの手紙の中で/通して、私たちにはっきり語ってくださいますか？ですから主よ、感謝します。私たちはあなたを大変愛しています。イエスの御名によって、アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリー・カネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7